

令和6年度（2024年度）

管理事業名	ホームタウン関連事業			総合計画 の体系	大綱 7	都市魅力	
					政策 3	市民が愛着をもてるまちづくり	
					施策 2	本市独自の強みを生かしたまちづくり	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 32	スポーツ推進費
部局名	都市魅力部	予算執行 所属	文化スポーツ推進室				

事業の目的と概要

【目的】

市立吹田サッカースタジアムを本拠地とするガンバ大阪を市が率先して応援することにより、市民のホームタウン意識の醸成及び「ガンバ大阪のあるまち」としてのふるさと意識の醸成を図る。

【概要】

小学4年生をスタジアムに招き講話やサッカー体験等を行う市民ふれあい事業、ガンバ大阪コーチが幼稚園・小学校に出向きサッカー等を行う等のキッズフォローアップ事業、保育・幼稚園児をスタジアムに招くピッチ体験事業等を行った。また、ガンバ大阪を応援する団体が実施したパブリックビューイング等に補助金を交付した。

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
ホームタウン推進事業参加者数	人	8,202	8,607	10,319	ガンバ大阪と連携し実施している市民ふれあい事業やキッズフォローアップ事業、ピッチ体験事業、スタジアムフェスタなどへの年間参加者数

II 活動実績・成果

<p>【成果の指標】ホームタウン推進事業参加者数の評価 ・参加者数 10,319人（前年度実績から1,712人の増） 市民ふれあい事業は前年度比736人増、ピッチ体験事業は316人増、スタジアムフェスタは前年度比698人増であった一方、キッズフォローアップ事業は前年度比38人減となった。</p>
--

III 課題と今後の取組

<p>参加者総数としては目標達成に向けて順調に進んでいるものの、前年度に比べ減少している事業もあることから、今まで以上にガンバ大阪と連携・協力し、市民ニーズに即した魅力ある事業展開を図る必要がある。 ネーミングライツ料を財源とし実施しているため、今後の財源確保が課題である。</p>

IV 財務情報

◆貸借対照表【B.S】

(単位：千円)

勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	470	422	△48
	未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	470	422	△48
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-	
固定資産	有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
	土地	-	-	-	固定負債	4,225	3,640	△585
	建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
	リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
	建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	4,225	3,640	△585
	無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
	有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
	土地	-	-	-	負債の部合計	4,696	4,062	△633
	建物・工作物	-	-	-	純資産	△4,696	△4,062	633
	建設仮勘定	-	-	-				
	重要物品	-	-	-				
	図書館資料	-	-	-				
	投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	△4,696	△4,062	633
	出資金	-	-	-				
	長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-					
徴収不能引当金	-	-	-					
その他債権	-	-	-					
資産の部合計	-	-	-	負債及び純資産の部合計	-	-	-	

◆行政コスト計算書【P.L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	-	-	-
給与関係費	8,287	5,375	4,731	△644
物件費	-	491	38	△453
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	68,846	68,519	68,356	△163
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	710	470	422	△48
退職手当引当金繰入額	4,074	△1,963	△289	1,674
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	81,917	72,892	73,258	366
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△81,917	△72,892	△73,258	△366
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△81,917	△72,892	△73,258	△366
一般財源充当額	9,144	6,303	5,535	△767
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△72,773	△66,589	△67,723	△1,133

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】物件費	前年度実施した啓発物品(横断幕・ノベルティグッズ)の作製分の減

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
参加者1人	コスト	9,988 円	8,469 円	7,099 円
	実績	8,202 円	8,607 円	10,319 円
	コスト	円	円	円
	実績			

分析内容
経常費用が微増しているが、ホームタウン推進事業参加者数が増加したため、参加者1人当たりのコストが減少した。

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C.F】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	-	-
行政サービス活動支出	77,990	75,313	73,891	△1,421
行政サービス活動収支差額	△77,990	△75,313	△73,891	1,421
投資活動収入	68,846	69,010	68,356	△654
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	68,846	69,010	68,356	△654
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△9,144	△6,303	△5,535	767
一般財源充当額	9,144	6,303	5,535	△767
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	4,864	297	0.59
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	4,864		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		11.7	8.4	7.5	△0.9